

再組換えフサリウム・ソラニ亜種・ククルピタエ・キュチナーゼ

Cat. No. EXWM-3502

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 キュチナーゼは、植物細胞壁を分解する能力を持つ微生物によって分泌される誘導性の細胞外酵素です。これらはキュチンのエステル結合の切断を触媒し、キュチンモノマーの放出を引き起こします (5-8)。

製品情報

種	フサリウム・ソラニ亜種・ククルピタエ (ネオコスモスポルム・ククルピタエ)
由来	酵母
形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.1.1.74
CAS登録番号	51377-41-4
分子量	23.7 kDa
純度	SDS-PAGEによって決定された90%以上。
活性	測定されませんでした
緩衝液	配送形態が液体の場合、デフォルトの保存バッファーはTris/PBSベースのバッファーで、グリセロール5%-50%です。配送形態が凍結乾燥粉末の場合、凍結乾燥前のバッファーはTris/PBSベースのバッファーで、6%トレハロース、pH 8.0です。
反応	キチン + H ₂ O = キチンモノマー
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5-9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 受け取ったら-20°C/-80°Cで保管し、複数回使用する場合は分注が必要です。繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。